

役所にはぐらかされない質問の組み立て方

2025 年 3 月 27 日 in 京都 吉田直起研修報告書

講師 元交野市議会議員 黒瀬 雄大

大阪府交野市役所(税務室 財務課 こども園課) 交野市議会議員(1 期)

民間企業勤務(IT コンサルタント・データサイエンティスト)

九州大学経済学部卒(経済学士) 大阪市立大学大学院創造都市研究科(都市政策修士)

1. 質問は役所のレベルに合わせるのが効率的

自治体の 3 つの類型

前例踏襲自治体 判断基準がこれまでどうしていたか コンプライアンスの意識低い

前例が至上で法律に書いてある事を確認する習慣がない

横並び自治体 判断基準が、他の自治体とズレがないか 法律は遵守する

一方で判断は都道府県に問い合わせ、自分の頭で考える事をしない

先進自治体 判断基準が、自分たちがどうしていきたいか 法律は遵守する

しかしながら、法律の解釈権は自治体にあることを理解している

※基本的に法令解釈権は自治体側にある 地方分権一括法 国と自治体は横並び

2. 質問で何を実現したいかゴールを設定しよう

思いつきの質問と戦略的な質問

継続的な質問で戦略的に行う 行政が動くまで質問を行う

行政に何をさせたいかという獲得目標を明確にする そして、一步一步近づけていく

9 月議会に予算要望 12 月には予算要望終わっている

質問のゴール例

施策の導入 法令違反状態の解消 計画の策定 人事の要求 条例の策定

子供見守りサービス関西電力例題 提案には必要性和許容性が必要

必要性 その提案を実行することが必要だという根拠

許容性 その提案が法、倫理、コストなど現実的制限内で実現できるか

3. 予算決算での質問のポイント

監査委員と議会の違い

監査委員決算監査 法令遵守されているか書類や手続きの有無政策の正しさなどを対象にしない

議会決算認定審査 事業の効果がカネ・ヒト・モノ・時間に見合っているのか 決算認定

決算は事業とセットでないと分らない

市民健康アプリ開発 1000 万円 適切か否か分らない

市民健康アプリ開発 1000 万円でダウンロード数が 70 本 1 本あたり 14 万円 詳しく聞く

③一人いくらか？を確認する

他と比べて、高いか安いかを確認する なぜ高いか、事情を説明させる

※予算決算質問のポイントは、市民感覚を発揮するため、予算を細分化して一人当たりの経費を見ることにより問題の本質に近づく。